



ナショナル
自動車ラジオのご愛用者

植木等さんを 訪ねて

●植木さんはテレビ・ラジオで人気のある、コンボバンド・クレイジーキャッツの唯一の歌手……コメディアンとして持前の気さくさでナショナルのCMでもおなじみの方です。

— 10月……芸術の秋・旅行の秋・食欲の秋と秋はいろいろなたとえにひっぱりだされませんが、先月号の芸術の秋につづいて旅行のシーズンとして、ドライブの友、ナショナル自動車ラジオをご愛用いただいている、おなじみの植木さんを訪問して、話はあちらこちら、より道しながら笑いのうちにたのしい時をすごしました。

— 今日は、ご多忙のところをおじゃまします

— クレイジーキャッツが、人気の絶頂でファンが多く、ご活躍中ですが、おきょしたところ、なんでも、生い立ちは4月1日のエープリル Fool だそうですね、なにかわけがあって。

植木 それには関係ないのですが、おい立ちといえは30年4月1日にハナさん（ハナ肇）がクレイジーキャッツをつくったとき、まともに演奏するバンドはたくさんあるけど、まともに演奏しないバンドがない



ので、ひとつその線でいこうということでね——

結成当時からいる人は、ベースのワンちゃん（犬塚さん）彼ひとりだけですがネ。

— はじめはたしかキューバンキャッツといていましたね。

植木 あのころ浜口くらのすけのアフロクバーナなんていうバンドがありましてね、いわゆるアフロ・キューバンリズムのはやったところで、それにちなんでキューバンキャッツとつけたんです。それがまともにやらないで、脱線ばかりしているもので、外人が『ヘイ！クレイジー（狂う）ヘイ！クレイジー』というもので、それでクレイジーキャッツになったわけです。

— そうですか……植木さんはいつおはいりになりました……

植木 32年の3月1日です。

— ハナさんにすすめられて

植木 というのは、渡辺晋さんとラジオ九州の開局記念番組で九州一周をやったんです。僕とピアノの桜井さん、トロンボーンの谷ケイさん、その時クレイジーにいれようと考えたようです。

— そこには植木さんの共鳴もあってということ……

植木 まあ、僕もかつてはまともなバンドにいたわけですが、フランキー堺のバンドにいったというのが、そもそも脱線することになった……というわけですね。性格といいですか、持って生まれた不まじめさで(笑)

— 6人の方のチームワークというのがむづかしいでしょう、みなさん脱線がお好きな人ばかりで(笑)

植木 自分の役をどう消化するか考えてやってみて、『おまえ、こうしたほうがいいよ』と気がついたところをいってくれる、相談できる仲間がいるということは幸せです……ブーブーいっても、いざ仕事になればちゃんとやりますね。それにおれが、おれがという人がいないこと、そういう人がいては、いまのようなグループにはならないですよ……ここがクレイジーキャッツのいいところですね。

— ファン層の厚い人気の出るところはそこですね。

植木 そう思いますね。

— 植木さんの芸能にはいられたそもそもは……

植木 学生時代レコード会社の新人募集で受かったこと……学生ですから、その時はいらなかったですがね。

バンドにはいったきっかけは、友達に15人の大きなバンドをつくってね、楽器はそろっているが1人たりないから『おまえ、来て弾いているような顔してすわってろ』(笑)でいうんですよ、きらいじゃないが弾けもしないのに月給もらってはね、それだけのことはしなければという気持ちで、ないしょで練習したんですよ。

2・3曲弾けるようになったらほかから呼ばれてね、AからBへ、BからCへ

— その頃からひっぱりタコですね。

植木 実力もないのに、きつところきつところ、ひっぱりられてね、やらなければならなかったですよ。

— 持って生れた性格が買われて(笑)
テレビではどんなものを……

植木 ナショナルのCMのほか「大人のマンガ」NTV「シャボン玉ホリディ」NHK「若い季節」なんかですね。

ラジオでは、ラジオ関東の毎朝の「人生相談」ディスクジョッキーは毎週木曜日に……

— なにが1番面白いというか、やりがいがありますか。

植木 僕は舞台が1番好きですね、というのはお客様と、直接、接していますからね、それでなにかやりがいがある……

僕達を見にお金を払って来てくれる、テレビの場合は一生けんめいやってもダイヤルを回されてしまえばね……

— その点、どなたも同感でしょうね。

植木 しかし僕も映画やテレビに敗北することでなく立派にやれるように努力しています。

— 話しはわかりませんが、大きなお子さんがいらっしやると聞きました。

植木 ええ3人、上が中学2年、小学3年1年で、男、女、女、です。

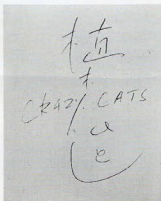
— 子供さんたちの批判はいかがですか

植木 芸の批判は家内と親父とおふくろです。親父が貴金属の仕事をしているのですが僕が後を継げないので、どこの家でもある話ですが、子供に「おじいちゃんのをを継げ」といってもなかなか……

『なにをやりたい』という『お父ちゃんのようなのを』こういうんですよ。(笑)

— 最近自動車ブームですが、植木さんは昨年の9月にお買になったそうで……

植木 買わされた原因はね、雨が降ればタクシーがひろえないし、乗りおりにお金を払わな



くてすむように、
一ぱつの原因はね、電車に乗っていたら、『お、植木じゃないか、あんなにかせいで電車に乗ってやがる』というのが聞えてね、つづいて『たいしたことないな』ときで、とどめをさされましたよ、でもたまには電車に乗りたいですよ。(笑)

— 物を買ったときには、その物を選んだ理由が必ずあると思うんですが、トヨベッコロナにきめられたのはなぜですか。

植木 デザインが僕の性に合っているし、値段も手頃だというわけで。

— そのとき、自動車ラジオをすすめられたわけですね、ラジオの利用はどのよう……

植木 ビッタリがあるかと聞いたら、ナショナル自動車ラジオだというのでつけてもらいました……自分の放送を聞けないでしよう、だから仕事と仕事の間に聞かないと……ラジオの仕事はテレビとちがって声だけですべて感情をだすのでなかなかむづかしいですよ、そこではほかの人の放送も勉強のために聞きますね。必需品ですよ。

— 交通情報を聞くにも利用されていますか、東京では利用者が多いようですよ。

植木 たまたま、非常に具合のいいときがありますね。

— ドライブでは……もう方々へいかれましたか、奥さんも一緒に。

植木 最近では、大洗(オオアライ)の海岸へ2晩泊りで家内と子供をつれて、遠出はなかなか忙がしいのでね。

— よきハズ、よきババですね。

— ハナさんがクラウン、谷ケイさんがルノー安さんがヒルマン、みなさんラジオをつけていらっしゃるようですね。

ヒルマンはみんなナショナルです。植木さんのラジオの調子はいかがですか。

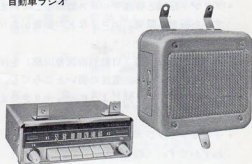
植木 僕のカーラジオはいうことないですね、まったく。仲々感度もよく音がやわらかいですね。

— これはどうもありがとうございます。自動車ラジオはたいへんむづかしいのですよ、

自動車自体が雑音の発生源であるうえ、日本の道は世界でも指折りの悪路で振動対策には苦心がありますね、自動車をお持ちの方にはぜひ、ナショナル自動車ラジオを、おつけくださいというところで、植木さんのご活躍とご健康をお祈りしておわらせていただきますよう。



植木さんにご愛用いただいている
自動車ラジオ



トヨベッコロナ用純正自動車ラジオ
純正部品番号 PT-20 58300C